

【収入保険】私の選択・加入者の声



「猛暑で播種できず減収」

【山梨県上野原市 小俣 億学さん】

経営規模＝野菜と雑穀 270アール

従業員を周年雇用しており収入が安定しないと困るので、令和2年から収入保険に加入しています。最初は保険方式のみの8割補償で加入していて、令和5年からは従業員を1人増やしたので積立方式も使って9割補償にしました。

令和5年は、夏の猛暑で秋作の播種が計画どおりにできず、ダイコンは例年の8月播種から、ようやく播種できる地温になったのは10月になってから。結局2割の収入減で補てん金を受け取りました。9割補償にしている本当によかったです。

循環型農業を目指し、農薬と化学肥料を使わない栽培をしています。一番心配なのはやはり天候ですね。在来雑穀は暑さにも病気にも強いし、保存もきくので、期待しています。